

# 【特別拡大企画－シンポジウム併設】

## 第32回心臓病胎児診断症例報告会のお知らせ

本会は胎児診断から出生後の治療経過までをふりかえり、より質の高い医療を目指して、年4回開催しております。全国各地をインターネットで結び、どこからでも視聴できるように遠隔会場を作ります。

今回のテーマは**重症大動脈弁狭窄**を取り上げます。胎児治療の成果が欧米から報告され、日本でも近い将来、胎児治療が開始される見込みで、そのための準備が行われています。

今回はシンポジウム併設の大変充実した内容となっておりますので、産科医、検査技師、助産師に加えて新生科医、小児循環器科医、心臓外科医など、一人でも多くの方々にご参加いただき、日本における早期の胎児診断、胎児治療の後押しをお願いしたいと思います。

**日 時** : 2016.5.8 (日) 午前9時30分～午後5時

**場 所** : 神奈川県立こども医療センター 2階講堂

(神奈川県横浜市南区六ツ川 2-138-4)

遠隔会場 遠隔配信をご希望の方は、下記ホームページから申し込んでください

<https://supportoffice.jp/kawatakiecho/>

**参加費** : 5,000円 (研修医・コメディカル)、8,000円 (医師) ※神奈川会場、遠隔会場とも

**テーマ** : “重症大動脈弁狭窄：胎児治療の開始に向けて”

(敬称略)

9:30-10:00	半月弁の発生と重症大動脈弁狭窄/左心低形成症候群	慶應義塾大学医学部附属病院 小児科	山岸 敬幸
10:00-10:45	重症大動脈弁狭窄とは？胎児診断に基づく出生直後のカテーテル治療	長野県立こども病院 循環器小児科	瀧間 浄宏
10:45-11:00	<休憩>		
11:00-11:30	外科治療	神奈川県立こども医療センター 心臓血管外科	太田 教隆
11:30-12:30	胎児診断	東北大学病院 婦人科	川瀧 元良
12:30-13:15	<昼食休憩>		
13:15-13:35	遠隔ハンズオン	長野県立こども病院 循環器小児科	瀧間 浄宏
13:35-15:30	シンポジウム 重症大動脈弁狭窄の胎児治療	東北大学病院 婦人科	川瀧 元良
	・ヨーロッパ (ロンドン) における胎児治療の現状	司会：大阪府立母子保健総合医療センター 小児循環器科 長野県立こども病院 小児集中治療科	稲村 昇 松井 彦郎
	・アメリカ (ボストン) における胎児治療の現状	東京女子医科大学病院 循環器小児科	石井 徹子
	・カナダ (トロント) における胎児治療の現状	トロント小児病院	永田 弾
	・重症大動脈弁狭窄から HLHS へ移行した6例の観察	船橋中央病院 新生児科	内藤 幸恵
	・日本 (成育医療センター) における胎児治療への取組	国立成育医療研究センター 器官病態系内科部 循環器科	小野 博
15:30-15:45	<休憩>		
15:45-17:00	症例報告	司会：神奈川県立こども医療センター 循環器内科 大阪母子保健総合医療センター	金 基成 田中 智彦
	・critical AS の2症例		

- |  |                          |       |
|--|--------------------------|-------|
| ・先天性大動脈弁狭窄症、軽度大動脈縮窄症、<br>僧房弁異形成による僧房弁逆流を胎児期より<br>認めた症例 | 小児循環器科<br>岩手医科大学付属病院 小児科 | 松本 敦  |
| ・circular shunt を呈した critical AS の<br>2 症例             | 昭和大学医学部 産婦人科学講座          | 松岡 隆  |
| ・critical AS から HLHS に進展した症例                           | 神奈川県立こども医療センター<br>循環器内科  | 金 基成  |
| ・まとめ   | 東北大学病院 婦人科               | 川瀧 元良 |

<問合せ先> Kawataki Kanagawa 胎児心エコーセミナー遠隔配信事務局  
 E-mail: [kawatakiecho@supportoffice.jp](mailto:kawatakiecho@supportoffice.jp) TEL : 03-5332-3901 FAX : 03-5331-3239  
 有限会社ビジョンブリッジ 東京都新宿区西新宿 7-7-30 小田急柏木 7F